

# [ 江別市 ] 施策達成度報告書

**政策** 04 安全で快適な都市生活の充実

**施策** 01 安全な暮らしの確保

主管課 市民生活課

## 施策の環境変化と課題

施策の環境変化 (21年度)	施策の課題 (21年度)
<ul style="list-style-type: none"> <li>・交通事故発生件数が全国的に減少傾向にある。</li> <li>・社会生活の多様化、市民意識の変化、交通・通信手段の発達などによる犯罪傾向の変化が見られるとともに、都市化、核家族化の進展により地域での連帯感が希薄化してきている。</li> <li>・生活の多様化、複雑化により市民の心配ごと、悩みごとが増加している。</li> <li>・墓地・葬斎場の安定的なサービス提供、空き地の美観保持及び犬猫の飼主のモラル向上に関する市民の関心が高くなってきている。</li> <li>・消費生活が多様化、複雑化している。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各年代層に応じた交通安全教育の充実と交通安全意識の高揚。</li> <li>・地域における犯罪や暴力を見逃さない地域住民の意識の高揚。</li> <li>・夜間の犯罪、事故を防止するための街路灯の整備・充実。</li> <li>・市民の心配ごと、悩みごとの増加に対応する相談窓口の確保。</li> <li>・市民生活における快適な環境衛生の確保及び犬猫の飼主のモラルの向上。</li> <li>・消費生活の安定。</li> </ul>

## 施策の目的

市民の安全意識を高めることで、事故や犯罪を未然に防ぎ、また、衛生面での改善を図ることで、安全で衛生的な暮らしを確保します。

## 対象 (誰を対象とした指標か)

市民

## 意図 (対象をどのような状態にしたいか、施策のねらい)

安全で衛生的な暮らしを確保する。

## 施策の目的をあらわす指標の動き (成果指標)

施策の成果をあらわす指標	単位	初期値	21年度	22年度	23年度	後期目標値
安全で衛生的な生活環境が整っていると思う市民割合	%	57.7	59.2			↗

## 施策の達成状況 (21年度)

「安全で衛生的な生活環境が整っていると思う市民割合」は増加しており、各基本事業における成果指標も概ね向上を示している。地域での交通安全の推進、防犯活動による意識が高まっているが、環境に対する苦情では、犬猫の飼い方、モラルに関するものが依然として見られるため、今後も安全で快適、衛生的な生活環境の確保に努め、市民が住みやすいまちづくりを進める。

施策事業コスト	20年度決算額	21年度決算額	22年度当初予算
トータルコスト(千円)	290,945	233,143	201,970
事業費(千円)	240,375	185,427	158,249
人件費(千円)	50,570	47,716	43,721

## 01 交通安全の推進

### 基本事業の目的

交通安全活動を推進することで、市民が交通ルールを身につけるようにします。また、運転者が安全に走行することで交通事故を減らします。

### 対象 (誰を対象とした指標か)

市民、運転免許所持者

### 意図 (対象をどのような状態にしたいか、施策のねらい)

各年代層に応じた交通安全教育を推進し交通安全意識の醸成を図る  
 実技体験による危険回避法を学び安全知識を養う  
 交通事故の被害者・加害者とならぬよう責任ある行動を自覚する  
 車両の安全走行を促し、高齢者等の交通弱者を交通事故から守る

### 基本事業の目的をあらわす指標の動き (成果指標)

基本事業の成果をあらわす指標	単位	初期値	21年度	22年度	23年度	後期目標値
交通事故発生件数	件	492	376			460

### 基本事業の達成状況 (21年度)

児童、園児、市民を対象にした交通安全教室の受講者数は前年比増加し、市内の交通事故件数及び死傷者数は前年比で減少した(事故件数71件減、負傷者108人減、死者2人減)。交通事故の件数、死傷者数の減少は全国、全道的な傾向であり、当市もその流れの中にあるものであるが、交通安全意識啓発のための交通安全教室の受講者数の増加はその流れを加速するものであり、更なる充実に努める。

基本事業コスト	20年度決算額	21年度決算額	22年度当初予算
トータルコスト(千円)	0	28,952	26,354
事業費(千円)		12,355	9,698
人件費(千円)		16,597	16,656

## 02 防犯活動の推進

### 基本事業の目的

家庭や地域で防犯活動を自発的に行うとともに、各種団体が住民に対し犯罪防止に関する啓発活動を行うことで、犯罪を未然に防止します。

### 対象 (誰を対象とした指標か)

市民、自治会、防犯関係団体

### 意図 (対象をどのような状態にしたいか、施策のねらい)

- ・住民への犯罪防止に対する啓発により犯罪に達わないようにする。
- ・防犯関係団体や自治会等の自主活動により犯罪を防止する。

### 基本事業の目的をあらわす指標の動き (成果指標)

基本事業の成果をあらわす指標	単位	初期値	21年度	22年度	23年度	後期目標値
犯罪発生件数	件	1,293	1,202			1,200
防犯活動を行っている自治会の割合	%	51.2	51.2			55.0
家庭における防犯活動実践度	%	33.5	31.2			↗

### 基本事業の達成状況 (21年度)

犯罪の発生件数は減少傾向にあり、地域や家庭における防犯活動が浸透していると考えられる。さらに、自主防犯パトロール隊の結成など、市民の防犯意識は向上している。今後も地域における犯罪防止活動や家庭での防犯意識の向上に努める。

基本事業コスト	20年度決算額	21年度決算額	22年度当初予算
トータルコスト(千円)	0	98,204	86,859
事業費(千円)		92,394	81,029
人件費(千円)		5,810	5,830

03 市民相談の充実

基本事業の目的

市民が悩み事を相談できる「場」を設け、周知することで、気軽に生活のことで相談ができるようにします。

対象 (誰を対象とした指標か)

市民

意図 (対象をどのような状態にしたいか、施策のねらい)

暮らしのことで相談できる「場」がある。

基本事業の目的をあらわす指標の動き (成果指標)

基本事業の成果をあらわす指標	単位	初期値	21年度	22年度	23年度	後期目標値
市の相談窓口を知っている市民の割合	%	67.0	69.3			↗

基本事業の達成状況 (21年度)

先行きが見えない経済状況の中であるが悩み事相談の件数は落ち着いている。関係機関による専門窓口の増加によるものと考えられるが、多様化する生活実態に沿った窓口であるよう情報収集に努め現状の相談体制を維持する。

基本事業コスト	20年度決算額	21年度決算額	22年度当初予算
トータルコスト(千円)	0	1,658	1,675
事業費(千円)		828	842
人件費(千円)		830	833

04 快適で安らげる生活環境の充実

基本事業の目的

墓地の整備、ペットの飼育に関する啓発活動、空き地・空き家の適正管理の指導を行うことにより、まちの衛生・安全・美観が損なわれることを防止し、市民が住みやすいまちにします。

対象 (誰を対象とした指標か)

市民、(空き地・空き家)所有者

意図 (対象をどのような状態にしたいか、施策のねらい)

衛生・安全・美観を損なうことを防止する。

基本事業の目的をあらわす指標の動き (成果指標)

基本事業の成果をあらわす指標	単位	初期値	21年度	22年度	23年度	後期目標値
ペットに関する苦情件数	件	165	51			150
空き地・空き家に関する苦情件数	件	77	74			70

基本事業の達成状況 (21年度)

犬・猫の飼い方、モラルに関する苦情は年々減少しているものの依然として見られる。又空き地の草刈りについては環境保全に対する関心度の高まりが見られる。今後も安全で快適、衛生的な生活環境の確保に努め市民が住みやすいまちにする。

基本事業コスト	20年度決算額	21年度決算額	22年度当初予算
トータルコスト(千円)	0	86,307	68,181
事業費(千円)		69,711	54,024
人件費(千円)		16,596	14,157

基本事業の目的

苦情相談や消費者ネットワークを充実させ、市民に消費生活についての正しい知識を提供することによって消費者被害の未然防止を図ります。

対象 (誰を対象とした指標か)

市民

意図 (対象をどのような状態にしたいか、施策のねらい)

正しい知識をもって被害にあわないようにする。

基本事業の目的をあらわす指標の動き (成果指標)

基本事業の成果をあらわす指標	単位	初期値	21年度	22年度	23年度	後期目標値
消費生活相談解決割合	%	75.5	79.2			85.0

基本事業の達成状況 (21年度)

21年度に関しては、相談件数自体は減少しているものの、個別の事案に関しては高度な商品知識を伴うものが増えている。こうした中で、成果指標(消費生活相談解決割合)が向上したことは大きい。

基本事業コスト	20年度決算額	21年度決算額	22年度当初予算
トータルコスト(千円)	0	16,434	17,310
事業費(千円)		9,380	11,897
人件費(千円)		7,054	5,413

基本事業の目的

対象 (誰を対象とした指標か)

意図 (対象をどのような状態にしたいか、施策のねらい)

基本事業の目的をあらわす指標の動き (成果指標)

基本事業の成果をあらわす指標	単位	初期値	年度	年度	年度	後期目標値

基本事業の達成状況

基本事業コスト	年度決算額	年度決算額	年度当初予算
トータルコスト(千円)			
事業費(千円)			
人件費(千円)			